



N会場

5月27日(火)
17:40~19:20

の **創発**

現場を“支える”

データの利活用

【オーガナイザ】

市川 淳 (静岡大学), 山田 雅敏 (常葉大学),
藤井 慶輔 (名古屋大学), 一ノ瀬 元喜 (静岡大学)

【背景】

AI などの情報技術がスポーツ現場に積極的に導入されている。しかし、意思決定やプレーの全てを情報技術に委ねてしまう問題だけでなく、プロセスや根拠の理解が未だ専門家や指導者の主観に頼っている問題もあり、データの利活用と主観・感覚とのバランスは難しい問題である。

【目的】

本セッションでは、現場を“支える”データの利活用について、集団スポーツのような「対人インタラクション」に着目し、異分野融合による学術連携、さらには現場との接続を図り、情報学のあるべき姿を考える。

【期待される効果】

主観・感覚と情報技術の調和を通じて、実践的な指導・コミュニケーションの質を高めるとともに、情報学と現場が連携するエコシステムの形成、さらにはスポーツ情報学・スポーツデータサイエンスの学術的な発展が期待される。

【招待講演】



里 大輔 氏

株式会社 SATO SPEED 代表取締役

日本ラグビーフットボール協会ユース戦略コーディネーター, ラグビー日本代表・U20・U19・U18・U17 日本代表スピードコーチ/S&C コーチ, 横浜 DeNA ベイスターズ パフォーマンスディレクター, NEC RED ROCKETS ハイパフォーマンスディレクター, 明治大学ラグビー部ハイパフォーマンスディレクター, 常葉大学陸上競技部監督, ジャパンラグビーコーチングアワード 2018 日本代表カテゴリーコーチ賞 The Sakura Coaching Award Of The Year



今田 圭太 氏

株式会社 High Performance Hub 代表取締役社長

日本ラグビーフットボール協会技術部門, ユース戦略担当, 日本ラグビーフットボール協会コーチング部門員, 日本バスケットボール協会指導者養成委員, WORLD RUGBY EDUCATOR, 一般社団法人スポーツコーチング JAPAN 理事, 一般社団法人 TOIN RUGBY CLUB プロデューサー, 元 U17/U18/U19 日本代表コーチ, 東京学芸大学非常勤講師 (ラグビー)

Check!



本セッションの Web サイト



人工知能学会誌 40 巻 1 号特集
「スポーツ × 情報学 × インタラクション」